



2021年2月12日

各 位

会 社 名 オンコリスバイオフーマ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 浦田 泰生
(コード番号:4588)
問 合 せ 先 取締役管理担当 吉村 圭司
(TEL.03-5472-1578)

通期業績と前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、本日公表の2020年12月期(2020年1月1日~2020年12月31日)業績につきまして、2019年12月期実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 2020年12月期業績と前期実績値との差異

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	百万円 1,303	百万円 △511	百万円 △539	百万円 △912	円 銭 △65.55
当期実績 (B)	314	△1,674	△1,723	△2,095	△145.58
差異額 (B-A)	△990	△1,163	△1,184	△1,183	—
差異率 (%)	△76.0	—	—	—	—

2. 差異の生じた理由

2020年12月期の売上高は、前期実績と比較し、990百万円の減収となりました。これは前期において、がんのウイルス療法テロメライシン(OBP-301)に関して中外製薬株式会社との独占的ライセンス契約及び資本提携契約を締結し、契約一時金と第1回マイルストーンによる収入を売上高に計上した影響によるものです。

また、利益面では、テロメライシンやOBP-702の腫瘍溶解ウイルスを中心とした当社パイプラインの研究開発の進展等による販売費及び一般管理費の増加や、投資有価証券評価損の特別損失を計上したことが主な要因となり、前期より赤字幅が拡大いたしました。

以 上